

おおるり

HACHIOJI DIGESTIVE DISEASE HOSPITAL NEWS



日を追うごとに夏の蒸し暑さが肌にまとわりつく季節となりました。ゴールデンウイーク頃から耳にする「真夏日」、この季節には似つかわしくない真夏のような突然の夕立、最近では「しとしと」と降る梅雨期の雨を感じることも少なくなりました。四季折々の季節感が少なくなったことに環境問題等を憂慮する一方、この時期の季節を感じる私事として、毎年恒例の広報誌「おおるり」への寄稿があります。当院の広報担当者から、季節の便りとして依頼される「恒例のこと」ではあります、文章を書くことがあまり得意ではない私にとって、話題性のある出来事はないか、最近の医療のテーマは何か、皆様にお伝えしたいメッセージはないか等々、考えれば考えるほど容易には「恒例のこと」としては、ペンが進まないのが現実です。

そのような悩みの中で、他に何か「恒例のこと」はないものかと、私が真っ先に思いついたものは、高校時代のサッカー部の同期会でした。卒業後30年以上続くこの「会合」は、30余名の同期生のうち20名弱のメンバーで年1回、定期的に開催しています。各々が過ごした大学生活のこと、就職先や仕事のこと、パートナーと結婚し子供が産まれて…云々と、その時々で様々なことが話題に上がりますが必ず最後には、かつて

共に過ごした日々の昔話になります。高校時代の試験で赤点をとり補習を受けた話や部室に隠れて麻雀をした話、引退試合で惜しくもシューートを外した話など、一様に「恒例の昔話」で盛り上がった後、その「会合」はお開きになります。お互いに年を重ね、髪の毛に白髪も交じるようになりますが、いつも変わらない「恒例の」同期会は、とても楽しく毎年待ち遠しく思っています。

もう一つの「恒例行事」に父の墓参があります。上野に眠る父の慰霊として年に数回手を合わせてますが、その「恒例行事」の中には墓参以外の「恒例の」イベントもルーティンとなっています。軽度の障害がある小学生の次男を連れて上野に向かうのですが、お寺の仏様に手を合わせた後、まるで星の近くにあるファミリーレストランで昼食を済ませます。そして、上野動物園に遊びに行くことが我が家のが「恒例」になっています。このルーティンは次男のリクエストです。これを毎回楽しみにしているため、草葉の陰で父も喜んでくれているとは思いますが、次男にとっては上野動物園がメインイベントになっているのかもしれません。中学生になつた長男には「僕は行かない」と振られることが多くなつた現在、いつまで続くか分からぬ次男との、この「恒例の」ルーティンを大切にしたいと思つ

患者の皆様との会話では、このように続くことがあります。「先生もお変わりないですね」と。「いえいえ、私も当院に赴任して十数年経ち、それだけ年も取りました」と、お答えしながら健康で変わりのないことは、本当にありがたいことであると実感するようになりました。定期的に変わらない恒例行事として本年も、そして来年も八王子消化器病院で人間ドック、健康診断を受けてみてはいかがでしょうか。

変わらない恒例行事、 高校同期会と動物園と

八王子消化器病院 副院長 斎田 真

ています。

当院にも毎年の「恒例のこと」として、定期的に通院されている方が多くいらっしゃいます。当院で手術を受け、経過観察が終了となつた後も通院されている方がおられる一方、十数年来で人間ドックや健康診断を受けられる方もいらっしゃいます。「お変わりですか?」と、私がお声かけをすると「…体重が落ちなくて…この腹です」とお腹を擦る方もいれば「相変わらず腰が痛くてねえ」と仰る方、悩まれながら「うーん…何もないなあ」と答えられる方も多くおられます。この「相変わらず」「何もない」という言葉が、非常に貴重なフレーズであることを再認識させられた出来事がありました。それは、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が著しかった2020年以降、通院をためらう方が多くなり、がん検診の受診率が大幅に低下したことです。その結果、進行した病状で発見されることが多くなつた等、昨今ではメディア等で数多く報道されています。「恒例の」通院を控えていたことによる不利益として、裏を返せば「相変わらず」「何もない」ことによる恩恵を得ることが出来なかつた可能性があるとして問題視されています。

院内探訪 3 ～私たちの取り組み～

当院の院内感染予防体制について

院内感染対策室主任
加藤 香織

2020年1月、我が国で初めて新型コロナウイルス感染症の患者が報告され、以降、様々な言葉が耳目を集めました。

す。特に、病院等の医療施設の中での感染した場合は「院内感染」とも呼ばれます。当院では、その院内感染の発生を予防するため、次の基本姿勢に沿って体制整

スタンス」「オンライン飲み会」「ステイホーム」等、私達の生活様式に関する言葉です。また「接触感染」「飛沫感染」「手指消毒」「ワクチン」「PCR検査」等の医療に関する言葉も記憶に新しいところです。この4年間で、マスク着用や手指衛生等の感染対策は私達、医療従事者のみならず皆様の日常生活の一部となつたのではないでしょうか。

専門病院として地域の中核的役割を果たし、また地域の皆様の病気の予防と健康保持のための安全性の高い医療を提供するために、院内感染予防対策を推進する取り組みを積極的に実施する。院内感染の発生を未然に防止するとともに、院内感染が発生した場合は、拡大防止のために、職員一人ひとりが院内感染対策に取り組み、病院全

【感染対策チーム (ICT : Infection Control Team)】 感染防止対策に関する実動的な組織です。院内感染管理者である医師を室長とし、厚生労働省の定める研修を修了した専任の看護師を配置しています。感染対策チーム活動の中心を担い、院内感染予防対策委員会の方針に基づき、具体的な業務・実施・監査等を行う組織です。

④最新のエビデンスに基づいた院内感染に関するマニュアルの作成・定期的な改訂

⑤連携医療機関とのカンファレンス等を通じた感染対策に関する最新の知識の共有

次に、感染対策チームの活動の一例としてICTラウンドについて、ご紹介いたします。

入院する患者は基礎疾患があるため感染症を契機に、それが悪化してしまう可能

性があることを常に念頭に置く必要があります。そして、患者、家族、職員等の皆様は、"医療関連感染"という言葉を聞いたことがありますでしょうか？

医療関連感染とは、医療機関（在宅医療も含む）において原疾患とは別に患者が院内で罹患した、または医療従事者等が院内において罹患した感染症を称します。

今回は、当院における院内感染予防体制について、ご紹介いたします。

体で包括的な院内感染対策に取り組むことで医療の質向上に寄与する」

専任の医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師および各部署のスタッフから構成され、院内感染予防対策委員会、院内感染対策室の方針・計画に基づき組織横断的に活動するチームです。

④最新のエビデンスに基づいた院内感染に関するマニュアルの作成・定期的な改訂

⑤連携医療機関とのカンファレンス等を通じた感染対策に関する最新の知識の共有

次に、感染対策チームの活動の一例としてICUラウンドについて、ご紹介いたします。

院内感染予防対策活動の総合的な運営を行なう中枢として、院内感染予防対策委員会を設置しています。院内感染の発生状況や感染対策の実施状況等の評価を行ない、その結果の分析・見直しを行ないます。また、職員の健康管理に関するこ

③年2回以上の職員研修の企画・運営

ています。

②病原微生物検出状況、院内感染事例の把握および感染防止対策の実施状況の把握・指導

ラウンドの結果、不備等が指摘された場合にはチーム内で共有し、自部署で改善できるように評価・フィードバックをし

の通りです。

のメンバーが院内各所（病棟…週1回
その他の部署…2か月毎）を巡回します。
ラフノーバの結果、不備等が指摘されると易

専任の医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師および各部署のスタッフから構成され、院内感染予防対策委員会、院内感染対策室の方針・計画に基づき組織横断的に活動するチームです。

④最新のエビデンスに基づいた院内感染に関するマニュアルの作成・定期的な改訂

⑤連携医療機関とのカンファレンス等を通じた感染対策に関する最新の知識の共有

次に、感染対策チームの活動の一例としてICUラウンドについて、ご紹介いたします。

等、院内感染に関する重要な事項を調査、審議・決定する機関でもあります。委員長は病院長とし、各部門管理者等により構成されてい



それでは、ラウンドをどのように行つてゐるのか病棟を例に、ご説明いたします。

→ CTRラウンド①：手指衛生について

病棟内の各所に設置されている手指消毒用アルコールの使用期限が守られていて、適切な場所に設置されているか等を確認しています。

手指には常在菌が存在しますが、それ以外の細菌も付着していると言われております。ケアを行う前後に手指衛生を確実に行う必要があります。そのため、看護師等は手指消毒用アルコールを携帯し、常に手指衛生を行えるようにしています。

毎月、病院全体の手指消毒用アルコールの使用量を測定していますが、新型コロナウイルス流行期と現在を比較しても、1人の患者に対する使用量に変化はなく、当院における手指衛生に対する意識の高さが分かります。

ICTランダムチェック表 3階病棟				西暦 年 月 日 ()
ラウンド	医師	看護師	看護師	看護師
実施者				
【選択基準】 A: できている (施設で規定して複数の行為を行う) B: 不能がある (注意・看護が必要) C: さぞない (看護目標の実現を、早急に看護が必要)				
就 事 実 項				
場所	尚友入口と扶桑ルーム廊下が適切に設置されている。			
医 師 看 護 師 料 理 師	在室	在室	在室	在室
備 考	患者食事に食器アソート製剤、ハンドソープが適切に設置されている。			
備 考	施設アルコール製剤と封筒が記載され、使用期限が守られている。(301室前の収納棚)			
手 術 室	手術室	洗い済みの消毒液は、消毒液が保たれている。	A	B
回 室	回室	床頭に消毒液が置かれている。	A	B
内 診 室	内診室	内診室に消毒液が置かれている。	A	B
内 診 室	内診室	ドアノブには消毒液が置かれ、洗浄・消毒液が保管されている。	A	B
内 診 室	内診室	窓の外に消毒液が置かれている。	A	B
内 診 室	内診室	解説アシスタントは封筒が記載され、使用期限が守られている。	A	B
内 診 室	内診室	ハンドソープが封筒に記載され、保管されている。	A	B
内 診 室	内診室	机上は、ラクタント・ハンドソップ (無菌アルコール製剤) を携帯している。	A	B
内 診 室	内診室	点検作業は適切に行われ、消毒液が保たれている。	A	B
内 診 室	内診室	封筒に「BOX-A」と封筒に記載がされている。	A	B
内 診 室	内診室	封筒内にワニスは記載され、消毒液が保たれている。	A	B
内 診 室	内診室	消毒液は封筒内に記載され、使用期限が守られている。	A	B
内 診 室	内診室	消毒液が適切に保管されている。	A	B
内 診 室	内診室	歯科用消毒液は容器が置かれている。	A	B
内 診 室	内診室	歯科用消毒液は容器が置かれている。	A	B
内 診 室	内診室	感染症消毒液容器は部屋は置かれていない。	A	B
内 診 室	内診室	感染症消毒液容器は部屋に入れていない。	A	B
内 診 室	内診室	感染症消毒液容器 (袋入・袋詰) に段階消毒の記入がない。	A	B
内 診 室	内診室	医師用 (消毒液) と看護師用 (消毒液) は、毎回同じ封筒で記載された消毒液が守られている。	A	B
内 診 室	内診室	看護師用 (消毒液) は、毎回同じ封筒で記載された消毒液が守られている。	A	B
内 診 室	内診室	内診室には封筒で保管され、消毒液を定期的に交換している。	A	B
内 診 室	内診室	内診室の封筒内に消毒液が記載され、使用期限が守られている。	A	B
内 診 室	内診室	内診室・内診室の消毒液は、消毒液が保たれている。	A	B
内 診 室	内診室	手消毒器・洗い手消毒液は、消毒液が保たれている。	A	B
内 診 室	内診室	消毒液は消毒液で保たれている。	A	B
内 診 室	内診室	キヨン消毒液は消毒しないようカーラーを用意し、整理剤を守っている。	A	B
【特記事項】 例) ①ターミナル/5使用期限切れ保管室、②イソジン付未記入回診室 ① ② ③				
※医師の医療機器は、使用期限切れ封筒のもののが多かった現状、病棟管理者へ報告する。 ※中止用封筒を適切に設置して、ターミナル・イソジン等の封筒が開けられたものや他の封筒等へ移行する。 ※手消毒器の消毒液の保管方法は、内診室の封筒等へ移行する。 ※デタクタをなかなか引ける場合は、感染症管理者まで報告する。				



▲ ICT ラウンド：
感染性廃棄物容器の 8割を超えていないか等を確認しています



◀ ICT ラウンド：
医療材料の保管状況と
使用期限を確認して
います



救急カート内の期限切れの確認

〈一〉CTラウンド②..水回りについて

ナースセンターや処置室にある手洗い

かを確認しています。

（一）テラウンド④：滅菌物について

ナースセンターや処置室にある手洗い器や流し台が清潔に保たれているか、床面が濡れていたり汚れていたりしないか等を確認します。これは、流し台等を湿つたままの状態にしておくと病原微生物の絶好の生育環境になつてしまふことから、その予防のために行つています。

院内には、様々な医療材料があります。その医療材料の中には、滅菌処理（全ての微生物を死滅させるか、完全に除去すること）を施している物品があり、その使用期限が守られているか、保管状況は適切であるか等を確認しています。

④ 滅菌物について

例えば、足を怪我して病院を受診した際、医師が鑷子（ピンセット）を用いて消毒液に浸された綿球で創部を消毒し、絆創膏で創部を保護します。これは病院における処置の一コマですが、ここで登場する「鑷子」「消毒液」「綿球」「絆創膏」には、それぞれ使用期限があります。CTラウンドでは、これらを適切に管理し、いつでも使用できる状態になつてあります。

その結果を報告してくれることに表れています。
これからも院内感染を予防することは
もとより、院内感染発生時にも速やかに
対応し拡大を最小限に抑えられるよう
院内外の関係機関との連携も含め取り組
んで参ります。

以上、感染対策チームの活動内容を中心
に、当院における院内感染予防体制に

性廃棄物については、適切に分別（感染するか、感染性廃棄物容器に蓋がされているか、容器に比して廃棄物の量が適切であるか等を確認しています。これは、感染性廃棄物容器に詰め込み過ぎてしまうこと、廃棄物が容器の外に飛び出してしまうことや、容器の廃棄時に蓋の密閉性に影響を及ぼす等のリスクが発生するためです。同容器は、廃棄物が8割程度になつたら蓋を密閉して廃棄しているためIC

ルートラウンド③：廃棄物について

ドクタープロフィール 2024

理事長	原田 信比古 (はらだ のぶひこ) 東京女子医科大学 消化器外科元派遣准教授 専門: ◎消化器外科 ◎肝・胆・脾外科	病院長 小池 伸定 (こいけ のぶただ) 東京女子医科大学 消化器外科非常勤講師 専門: ◎消化器外科
	齋田 真 (さいだ しん) 東京女子医科大学 消化器外科元助教 専門: ◎消化器外科 ◎腹腔鏡外科 分野: ◎がん化学療法	
	森下 慶一 (もりした けいいち) 東京女子医科大学 消化器内科非常勤講師 専門: ◎消化器内科 ◎内視鏡的診断処置	
消化器外科医長	尾崎 雄飛 (おざき ゆうひ) 東北大学医学部 移植・再建・内視鏡外科(旧第二外科)元医員 専門: ◎消化器外科	医師 植村 修一郎 (うえむら しゅういちろう) 東京女子医科大学 消化器外科准講師 専門: ◎消化器外科
	小林 瞳季 (こばやし むつき) 東京女子医科大学 消化器内科元助教 専門: ◎消化器内科	
	佐々木 優 (ささき ゆう) 東京女子医科大学 消化器内科元助手 専門: ◎消化器内科	
医師	土田 浩喜 (つちだ ひろよし) 富山大学 消化器・腫瘍・総合外科元医員 専門: ◎消化器外科	医師 廣原 真芳 (ひろはら まさよし) 専門: ◎消化器外科
	林 恒男 (はやし つねお) 東京女子医科大学 消化器外科元講師	
	今泉 俊秀 (いまいすみ としひで) 東海大学 消化器外科元教授 東京女子医科大学 消化器外科元助教授 ドイツ・ベルム大学 外科元客員教授	
顧問	■膵臓病センター ■ピロリ菌外来 ■胆石・鼠径ヘルニア外来	紹介予約制 毎週木曜日:午前 第1・第2火曜日、 第3金曜日:午前
	●化学療法外来 川上 和之 東京女子医科大学 化学療法・緩和ケア科 准教授	
	●膠原病・リウマチ・痛風外来 高木 香恵 東京女子医科大学附属足立医療センター 内科准教授	
顧問	●糖尿病外来 大野 敦 東京医科大学八王子医療センター糖尿病・ 内分泌・代謝内科兼任准教授	
	松下 隆哉 東京医科大学八王子医療センター糖尿病・ 内分泌・代謝内科講師	